

和歌山縣報

第千二十六號

明治四十三年十一月十八日

○ 告 示

○和歌山縣告示第四百二十四號

千葉縣町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料受領手續左記ノ通制定シタル旨同縣知事ヨリ通知アリ

明治四十三年十一月十八日

和歌山縣知事 川上 親 晴

○千葉縣令第五十九號

町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料受領手續左ノ通定ム

明治四十三年六月二十一日

千葉縣知事 告 森 良

町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料受領手續

第一條 町村立小學校教員退隱料又ハ扶助料ヲ受クル者其金額ヲ直接當廳ニ於テ受領セムトス
ルトキハ第一號書式ノ請求書ニ證書ヲ添ヘテ差出スヘシ

第二條 町村立小學校教員退隱料又ハ扶助料ヲ受クル者其金額ヲ居住地ニ於テ受領セムトスル
トキハ支給期月十日迄ニ居住地ノ町村長ニ就キ證書ノ檢閲ヲ受クヘシ
期月ニ拘ラス支給ヲ受クル者ハ其都度前項ノ手續ヲナスヘシ

第三條 町村長ハ前條ニ依リ證書ノ檢閲ヲ請フ者アルトキハ其證書ヲ檢閲シ受領權アリト認ム
 ルトキハ之ヲ證明シ第二號書式ニ依リ知事ニ報告スヘシ但シ委任狀又ハ戶籍謄本ヲ要スルモ
 ノアルトキハ本人ヨリ之ヲ徴シテ添付スヘシ

第一號書式

退隱料(扶助料)請求書

一金何程

明治何年何月ヨリ何月迄分

但證書第何號退隱料(扶助料)年額金何程

右請求候也

居住地

元職名

氏

名 印

年月日
知事宛

(備考)

- 一 本人死亡又ハ權利消滅若ハ代理人ヲ以テ受領スルトキハ其遺族又ハ代理人ノ住所氏名ヲ併記シ尙死亡者ニ在リテハ戶籍謄本、代理人ニ在リテハ委任狀ヲ添付スヘシ
- 二 孤兒ニ在リテハ生年月日ヲ記シ尙親權者若ハ後見人ノ住所氏名ヲ併記スヘシ
- 三 市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料支給規則第十三條又ハ第十四條該當ノモノハ受領金額ノ算出ノ基ク所ヲ詳記スヘシ

第二號書式

退隱料(扶助料)證書檢閲報告

證書番號	年額	支給金額	期別	摘要	住所	元職名氏名
第 號	金何圓		明治何年何月 ヨリ何月迄分			
、	、					
、	、					
、	、					

右市町村立小學校教員退隱料(扶助料)證書ヲ檢閲シ其ノ受領權アルコトヲ證明ス

何郡何町村長 氏 名 印

知事宛

(備考)

- 一 退隱料ト扶助料トハ各別紙ニ調製スヘシ
- 二 第一號書式備考ニ準シ摘要欄又ハ相當欄ニ記入スヘシ

○和歌山縣告示第四百二十五號

山形縣最上郡大藏村役場本年十月二十九日火災ニ罹リ書類焼失ニ付同日以前同場役ニ對シ爲シタル願届照會等ニシテ應答未済ノモノハ燒失ノ日ヨリ二箇月以内ニ於テ更ニ其ノ手續ヲ爲スヘキ旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治四十三年十一月十八日

和歌山縣知事 川上 親晴

○和歌山縣告示第四百二十六號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

明治四十三年十一月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

年月日	免許 番號	漁業ノ 種類及 名稱	漁場ノ 位置	漁獲 物ノ 種類	漁業 免許 時期	條 件	漁業 權者
四十三年 十一月 十日	九〇二 網	釣築類 網	古座川筋 基点東牟婁郡高 池町大字月野瀬字眞砂拂ノ 宮北角ヨリ三百十度十二間 ノ点十八度二十八間半ノ点 三百十九度七十間ノ点及二 百九十三度六十一間ノ点ヲ 連結セル線内	鮎	自九月一日起至十月十日及十一月十一日	一 木石類ヲ以テ支柱 トスヘカラス 一 舟筏ノ通航上障害 トナラサル様設備 スヘシ 一 同一漁場ニ於テ同 時ニ二個以上ノ漁 具ヲ敷設スヘカラ ス 一 漁期終了シタルト キハ一週間以内ニ 建設物ヲ撤去スヘ シ	東牟婁郡高池町大 字月野瀬 新屋 徳松

○和歌山縣告示第四百二十七號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

明治四十三年十一月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

年月日	免許	漁業ノ種類及名稱	漁場ノ位置	漁獲ノ種類	漁業免許	條	件	代表者
年月日	免許	漁業ノ種類及名稱	漁場ノ位置	漁獲ノ種類	漁業免許	條	件	代表者
四十二年十一月十五日	番號	鮎築類 網瀬張	古座川筋 基点東牟婁郡西 同村大字古田字栗原五百六 十七番山北西里道ノ古座川 降口ヨリ百二十九度八ノ点 百二十九度三十九間ノ点九 十度五十二間ノ点及四十一 度十七間五分ノ点ヲ連結セ ル線内	鮎	自九月一日起至十月十日 及十一月十日 年々五	一 木石類ヲ以テ支柱 トスヘカヲス 一 舟筏ノ通航上障害 トナラサル様設備 スヘシ 一 同一漁場ニ於テ同 時ニ二箇以上ノ漁 具ヲ敷設スヘカラ ス 一 漁網ノ敷設ハ晝間 ニ限リ夜間ハ之ヲ 撤去スヘシ 一 漁期終了シテトキ ハ一週間以内ニ建 設物ヲ撤去スヘシ	東牟婁郡西向村大 字古田 前川 佐市	川上親晴
明治四十三年十一月十八日	番號	漁業ノ種類及名稱	漁場ノ位置	漁獲ノ種類	漁業免許	條	件	代表者

○和歌山縣告示第四百二十八號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登錄ス

和歌山縣知事 川上親晴

四十三 年十一月 十五日	九一 一	釣築類 船瀬張 網	古座川筋 東牟婁郡明神村 大字川口字大向地先古座川 中ノ丸岩頂点ヨリ三十八度 四十四間ノ点、三十一度五 十八間ノ点、十九度七十一 間ノ点及三百五十七度三十 間半ノ点ヲ連結セル線内	鮎	九月一日 ヨリ十一月三日迄	年ケ五	一木石類ヲ以テ支柱 トスヘカラス 一舟筏ノ通航上障害 トナラサル様設備 スヘシ 一同一漁場ニ於テ同 時ニ二個以上ノ漁 具ヲ敷設スヘカラ ス 一漁期終了シタルト キハ一週間以内ニ 建設物ヲ撤去スヘ シ	東牟婁郡明神村大 字潤野 屋戸 柳作
--------------------	---------	-----------------	---	---	------------------	-----	---	--------------------------

○和歌山縣告示第四百二十九號

左記ノ通り定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登錄ス

明治四十三年十一月十八日

和歌山縣知事 川上 親晴

四十三 年十一月 九日	九〇 三	釣築類 船瀬張	古座川筋 基点東牟婁郡明 神村大字一雨字上地二百六 十三番ノ田南西側里道ノ古 座川降リ口ヨリ二百五十三 度十七間五分ノ点二百六十	鮎	九月一日 ヨリ十一月三日迄	年ケ五	一木石類ヲ以テ支柱 トナスヘカラス 一舟筏ノ通航上支障 トナラサル様設備 スヘシ 一同一漁場ニ於テ同 時ニ二個以上ノ漁 具ヲ敷設スヘカラ ス	東牟婁郡明神村大 字一雨
-------------------	---------	------------	--	---	------------------	-----	--	-----------------

免許年月日
免許番號
漁業ノ種類及名稱
漁場ノ位置
漁獲物ノ種類
漁業時期
免許期間
條件
漁業權者代表者

十一日	全	全	全
納	九〇四全	九〇五全	九〇六全
<p>七度六十二間ノ点、二百二十九度五十二間ノ点及百八十七度五分二十六間ノ点ヲ連結セル線内</p>	<p>古座川筋 基点東牟婁郡明神村大字一兩字上地二百二十四番ノ田東側里道ノ古座川降口ヨリ百八十八度二十四間五分ノ点、百四十九度十四間ノ点、八十一度五十四間ノ点、及三十一度三十二間ノ点ヲ連結セル線内</p>	<p>古座川筋 基点東牟婁郡明神村大字川口字沖地二十一番田西里道ノ古座川降口ヨリ百五十七度四十六間ノ点、百八十八度五十八間ノ点、百九十八度九十五間ノ点、及百四十九度八十五間ノ点ヲ連結セル線内</p>	<p>古座川筋 基点東牟婁郡明神村大字下中字上地四百四番田東北里道ト堤防トノ交又点ヨリ百五十七度十四間ノ点、百六十一度四十三間ノ点、百七十四度十九間五分ノ点</p>
<p>三月十日迄</p>	全	全	全
<p>具チ敷設スヘカラ 一漁期終了シタルト キハ一週間以内ニ 建設物ヲ撤去スヘシ</p>	全	全	全
<p>代表者 稻田 彌吉</p>	<p>全郡全村大字鶴川 代表者 津本 芳松</p>	<p>全郡全村大字川口 代表者 濱 德 松</p>	<p>全郡全村大字下中 代表者 前田 重平</p>

全	全	全
九〇七全	九〇八全	九〇九全
古座川筋 基点東牟婁郡明 神村大字一兩字小柳堤防ト 小學校前道路トノ交叉点ヨ リ二百度十六間ノ点、百五 十九度三十二間ノ点、百三 一度三十三間ノ点及七十 度五分十九間ノ点ヲ連結セ ル線内	古座川筋 基点東牟婁郡明 神村大字一兩字柳川谷川口 西角ヨリ百二十三度十七間 ノ点、百五十八度六分五 ノ点、百五十四度五分五 九間ノ点及百七十六度五分 三二間ノ点ヲ連結セル線内	古座川筋 基点東牟婁郡高 池町大字月野瀬字岩井谷石 橋ノ中心ヨリ二百二十五度 三十六間ノ点、百八十八度 五十八間五分ノ点、百二十 五度三十五間ノ点及八十二 度二十二間五分ノ点ヲ連結 セル線内
全	全	全
全	全	全
全	全	全
全	全	全
全郡全村大字一兩 漁業權者 藤田政之助	全郡全村大字下中 漁業權者 藤田 清一	全郡高池町大字月 野瀬 漁業權者 和田 捨松

○和歌山縣告示第四百三十號

畜牛結核病豫防法第一條同第二條ニ依リ明治四十四年一月六日ヨリ海草郡内ニ於ケル畜牛ノ検査ヲ行フ

明治四十三年十一月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

○和歌山縣告示第四百三十一號

畜牛結核病豫防法第一條同第二條ニ依リ明治四十四年三月十八日ヨリ和歌山市内ニ於ケル畜牛ノ検査ヲ行フ

明治四十三年十一月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

○和歌山縣告示第四百三十二號

明治四十三年十一月十四日内閣ノ認定公告相成タル鐵道院ノ起業ニ係ル停車場擴張ノ爲收用スヘキ土地ノ細目左ノ通

明治四十三年十一月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

和歌山縣伊都郡橋本町大字古佐田字竹ノ越六九番ノ三、八八番ノ四、八七番ノ四田、同上字塙垣内一九三番ノ二、一九二番ノ二、一九四番ノ二、二〇八番ノ四、二一九番ノ四、二二〇番ノ二、二一七番ノ三、二二六番ノ三、二〇九番ノ三田、同上字西垣内二三一番ノ四宅地、二三一番ノ五田

○ 辞 令

○明治四十三年十一月十四日

依願免本官

東牟婁郡書記 梶浦敏彦

技手兼廳 疋田三郎

第一工區出張所主任中筋千代吉事務整理ノ爲當分第三工區出張所ニ出張中主任事務取扱兼務ヲ命

ス

○明治四十三年十一月十五日

和歌山縣日高郡立日高第一實業學校教諭ニ任ス

杉田茂右衛門

十級俸ヲ給ス

和歌山縣日高郡立日高第一實業學校助教諭心得ヲ命ス

森 靜一 郎

月俸拾貳圓ヲ給ス

西村 義一

和歌山縣日高郡南部町上南部村岩代村學校組合立日高第二實業學校書記ニ任ス

西村 義一

月俸拾參圓ヲ給ス

日高郡南部町上南部村岩代村學校組合立日高第二實業學校書記

西村 義一

和歌山縣日高郡南部町上南部村岩代村學校組合立日高第二實業學校助教諭心得兼務ヲ命ス

猪川 清

和歌山縣日高郡南部町上南部村岩代村學校組合立日高第二實業學校助教諭ニ任ス

月俸貳拾貳圓ヲ給ス

松本 鐵一

和歌山縣土木技手ヲ命ス

松本 鐵一

月俸拾貳圓ヲ給ス

第二工區出張所勤務ヲ命ス

野口 卓爾

休職ヲ命ス

徳義中學校教諭 野口 卓爾

和歌山縣立德義中學校教諭心得ヲ命ス

月俸參拾五圓ヲ給ス

○明治四十三年十一月十六日

(各通)

山崎 滿三

事務官 相良 步

事務官 廣瀬 直幹

事務官 齋藤 守圀

事務官補 佐々木 米三郎

技師 和田 匡夫

屬 佐々野 播雄

屬 五十嵐 吉三

屬 村田 嘉太郎

警部 土橋 熊太郎

警部 横谷 重太郎

明治四十三年通常縣會議事ニ參與ヲ命ス

○ 觀 象

自十一月十日至十一月十五日氣象

(和歌山測候所觀測)

種 目	十一月十日	十一月十一日	十一月十二日	十一月十三日	十一月十四日	十一月十五日
平均氣壓	七六一耗〇	七六七耗九	七六六耗三	七六三耗九	七六二耗三	七六三耗二
平均氣溫	一七度七	一〇度〇	九度二	一〇度五	一一度七	一〇度一
最高氣溫	二二度四	一四度八	一四度六	一六度二	一二度二	一四度四
最低氣溫	一二度七	五度六	二度九	九度〇	一八度〇	二度〇
最多風向	北々東	八度七	二度四	六度四	七度六	七度二
平均風力	九米五	南々東	北西	九度一	六度二	八度二
天 氣	雨後曇	五米一	北西	九度四	六度二	七度二
降 水 量	二五耗七	晴	晴	二米四	三米七	二米〇
記 事 現 象	午前南方ノ強風吹	午後二時南	夜間月環ヲ映ス	夜間月環ヲ映ス	夜間月環ヲ映ス	晴曇

明治四十三年十一月十七日印刷
明治四十三年十一月十八日發行

和歌山縣知事官房

和歌山市北休賀町六番地 宗